

2021年3月18日(木) 午前11時 開始予定 ※開始時間は変更になる場合があります。

北広島市芸術文化ホール(花ホール) JR千歳線 北広島駅前 徒歩1分

北広島市中央6丁目 TEL:011-372-7667

趣 旨 1989年に始まったハイメスコンクールは、ハイメス(北海道国際音楽交流協会)の設立趣旨に基づき、北海道ゆかりの若い音楽家の海外研修を支援します。北海道における音楽文化の一層の充実と、音楽分野の国際交流を推進することを目的とします。毎年1月に開催されるハイメスニューイヤーコンサートの収益金が入賞者の海外研修助成資金と、コンクール開催費に活用されます。なお、2022年は<声楽部門>、2023年は<ピアノ部門>を実施する予定です。

参加資格 下記の条件をすべて満たす方

- 1 1990年1月1日から2003年12月31日の間に出生した方。
- 2 北海道で出生、あるいは学校教育を受けた方、あるいは北海道で音楽活動の経験を有すると認められる方。
- 3 第1位入賞の場合、コンクール実施後、原則として2年以内に海外の音楽教育機関(大学等、海外セミナー等)で1ヶ月以上の研修が可能なる方。

演奏曲目及び時間 曲目は自由です。但し、すでに出版されている作品に限ります。演奏時間は15分以内(厳守)とし、その時間内であれば2曲以上でも可能です。なお、演奏は暗譜とします。参加者多数の場合、演奏時間を短縮することがあります。事前に楽譜の提出を求めています。(コピー譜可)

応募方法 参加申込書は当会ホームページからダウンロードできます。参加申込書は下記事務局宛に郵送またはメール添付にてお送りください。なお、メールの場合は1週間以内に受付完了の返信をいたします。なお、定員35名になり次第募集を締め切ります。

参加料 20,000円(ハイメスアーティスト会員は15,000円)
参加料は参加決定後(2021.2/5以降)お支払い方法についてご案内をいたします。
なお、参加料は原則として返還しません。

申込期間 2021年1月25日(月)～2月5日(金) 必着

審査委員

委員長	市川 雅敏	(ホルン・元札幌交響楽団事務局長)
委員	新井まどか	(フルート・札幌大谷大学非常勤講師)
委員	沓野勢津子	(打楽器・札幌大谷大学非常勤講師)
委員	河野 泰幸	(クラリネット・札幌大谷大学准教授)
委員	真貝 裕司	(打楽器・元札幌交響楽団首席奏者)
委員	長岡 聡季	(ヴァイオリン・北海道教育大学岩見沢校准教授)
委員	文屋 治実	(チェロ・元札幌交響楽団副首席奏者)
委員	渡部 謙一	(ユーフォニアム・北海道教育大学岩見沢校准教授) (敬称略・五十音順)

発表 当日コンクール終了後、会場で発表し表彰式を行います。

講評 各審査委員に参加者それぞれの講評を書いていただき、後日送付いたします。

表彰 4種目(打楽器、弦楽器、木管楽器、金管楽器)から優秀賞をそれぞれ1名選出し、その中から最優秀賞を1名選出します。ただし、審査により該当者なしの場合もあります。最優秀賞と優秀賞との重複受賞はありません。最優秀賞者には、海外研修を支援するための50万円を贈呈し、副賞として(株)宝石の玉屋様提供の“純金ウィーン金貨 ハーモニー”が贈られます。また、優秀賞者には10万円を贈呈致します。

賞金の贈呈 最優秀賞者の賞金は、海外研修計画が具体化した段階で贈呈します。

入会 入賞者はハイメスアーティスト会員として入会していただきます。

報告書ほか 留学期間中と帰国後に各1通の報告書、留学修了証を事務局に提出していただくとともに、帰国後、留学報告書を当会ホームページにて公開します。また、ハイメス主催コンサートへの出演する機会を設けます。

その他 打楽器・大型楽器に関しては参加者自身で楽器をご持参ください。搬入出・セッティング等のサポート人員はすべてご自身で手配をしてください。
憂慮すべき事態が発生した場合、開催を中止する場合があります。
このコンクールは新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、非公開で行います。

NPO法人 北海道国際音楽交流協会 (ハイメス)

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目札幌 MN ビル 6階 SIS 内

TEL 011-232-7592 (お問い合わせ時間 月～金曜日の10時～16時)

FAX 011-232-7793 メール office@himes.jp

ハイメスホームページ
<http://www.himes.jp/>

